



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 ゼット株式会社  
 コード番号 8135 URL <http://zett.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 渡辺裕之  
 (氏名) 林賢志  
 TEL 06-6779-1171

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,128	1.5	251	74.0	280	60.6	174	31.1
29年3月期第1四半期	10,283	4.2	144	89.1	174	75.0	133	71.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 287百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 187百万円 ( 169.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	8.91	
29年3月期第1四半期	6.79	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	22,204	8,474	38.2	432.95
29年3月期	20,862	8,246	39.5	421.25

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,474百万円 29年3月期 8,246百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	3.8	130	51.6	160	11.7	100	13.4	5.11
通期	39,000	3.3	200	31.8	250	31.5	150	46.9	7.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	20,102,000 株	29年3月期	20,102,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	526,839 株	29年3月期	526,839 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	19,575,161 株	29年3月期1Q	19,575,211 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善がみられ、緩やかな景気回復基調が続いております。一方、個人消費の回復は足踏み状態が続いており、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響も懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、①自社品の強化、②卸ビジネスの進化、③新規商品、新規流通の開拓と新規事業へのチャレンジ、④生産性の向上、⑤人財の活性化・情報システムの整備と高度化・物流機能の強化、⑥グループ内の連携強化を基本方針とし、業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,128百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業利益は251百万円（前年同四半期比74.0%増）、経常利益は280百万円（前年同四半期比60.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は174百万円（前年同四半期比31.1%増）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

#### (卸売部門)

卸売部門は、「外商・スクール」及び「アスレ」マーケットのうち、テニス・バドミントン用品は、インバウンド需要が落ち着きを見せたことや、一部の取り扱い商品において流通経路変更等により低調に推移しました。一方、野球・ソフトボール用品、卓球用品、競技シューズ、競技ウェア等は、MD力強化の効果もあり堅調に推移しました。「ライフスタイル」マーケットは、カジュアルシューズ等のフットウェアは堅調に推移したものの、アウトドア用品が一部の取り扱い商品の流通経路変更等により苦戦し、低調に推移しました。「ボディケア」マーケットは、低調に推移しました。

この結果、売上高は9,664百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

#### (製造部門)

製造部門は、収益性を意識し、MD力、商品企画、開発力の強化並びに品質向上に努めました。野球・ソフト用品は、展示会における受注は評価を得て堅調に推移しており、原価改善も順調に推移しました。「コンバース」のバスケットボール用品においては、ゲームウェアは前期比横ばいであったものの、Tシャツやソックスが低調に推移しました。また、当期からアウトドアブランド「Canadian East」の直販をゼット㈱へ移行したことにより、売上が減少しました。健康関連用品は、アスリートのための加圧トレーニングとして「カーツ」ウェアは、堅調に推移しました。

この結果、売上高は91百万円（前年同四半期比20.9%減）となりました。

#### (小売部門)

小売部門は、店頭ではアウトドアウェアが堅調に推移したものの、アウトドアグッズが低調に推移したことにより、結果として前期比横ばいで推移しました。一方、登山用品ECサイト「PREMIUM SHOP」は引き続き堅調に推移しました。

この結果、売上高は112百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

#### (その他部門)

スポーツ施設運営部門は、近隣の競合店との競争激化が続いておりますが、企画、イベントにより会員数は微増となり、前期比横ばいで推移しました。物流部門において、前期からの外部受託業務における取り扱いの減少により低調に推移しました。

この結果、売上高は260百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,341百万円増加し、22,204百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が487百万円減少したものの、現金及び預金が1,146百万円、商品及び製品が478百万円増加したこと等によるものであります。負債合計は前連結会計年度末に比べ1,113百万円増加し、13,729百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,185百万円増加したこと等によるものであります。純資産については、前連結会計年度末に比べ228百万円増加し、8,474百万円となりました。これは主に、利益剰余金が115百万円及びその他有価証券評価差額金が119百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間における業績と今後の動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表しました連結業績予想を変更しました。なお、当該予想値の修正に関する事項は、本日（平成29年8月9日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,659	4,805
受取手形及び売掛金	9,490	9,002
商品及び製品	3,006	3,484
仕掛品	34	41
原材料及び貯蔵品	132	147
その他	170	203
貸倒引当金	△58	△57
流動資産合計	16,434	17,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,841	2,841
減価償却累計額	△2,057	△2,068
建物及び構築物(純額)	783	772
土地	1,228	1,228
その他	1,201	1,171
減価償却累計額	△1,022	△1,003
その他(純額)	178	168
有形固定資産合計	2,190	2,169
無形固定資産		
その他	66	65
無形固定資産合計	66	65
投資その他の資産		
投資有価証券	1,542	1,715
長期貸付金	28	27
敷金	250	249
その他	439	436
貸倒引当金	△89	△85
投資その他の資産合計	2,170	2,342
固定資産合計	4,428	4,577
資産合計	20,862	22,204

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,185	10,371
短期借入金	266	215
未払法人税等	114	119
未払消費税等	165	65
賞与引当金	282	121
返品調整引当金	46	51
その他	565	769
流動負債合計	10,625	11,714
固定負債		
長期借入金	125	100
繰延税金負債	346	399
退職給付に係る負債	366	371
長期未払金	267	267
その他	885	877
固定負債合計	1,991	2,015
負債合計	12,616	13,729
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	3,527	3,643
自己株式	△74	△74
株主資本合計	7,427	7,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	801	921
繰延ヘッジ損益	19	16
為替換算調整勘定	17	14
退職給付に係る調整累計額	△20	△19
その他の包括利益累計額合計	818	932
純資産合計	8,246	8,474
負債純資産合計	20,862	22,204

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,283	10,128
売上原価	8,366	8,087
売上総利益	1,916	2,041
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	119	121
運賃及び荷造費	186	180
賃借料	57	60
役員報酬及び給料手当	623	625
貸倒引当金繰入額	9	△0
賞与引当金繰入額	103	114
減価償却費	34	33
その他	637	654
販売費及び一般管理費合計	1,772	1,789
営業利益	144	251
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	18
受取賃貸料	4	4
業務受託料	8	9
その他	12	9
営業外収益合計	41	41
営業外費用		
支払利息	1	0
売上割引	9	10
その他	0	2
営業外費用合計	11	13
経常利益	174	280
税金等調整前四半期純利益	174	280
法人税、住民税及び事業税	41	105
法人税等調整額	△0	—
法人税等合計	41	105
四半期純利益	133	174
親会社株主に帰属する四半期純利益	133	174

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	133	174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△296	119
繰延ヘッジ損益	△20	△3
為替換算調整勘定	△4	△3
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	△320	113
四半期包括利益	△187	287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△187	287



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。